

2004年12月6日

札幌市中央区北9条西15丁目28番地196
株式会社ソフトフロント
代表取締役社長 村田 利文
(証券コード番号:2321)

ソフトフロント、「VoIP/SIP 相互接続検証タスクフォース」設立に参加 ～ 接続性の高い SIP 製品の開発環境提供により VoIP の相互接続性普及を支援～

株式会社ソフトフロント(本社 札幌市、代表取締役社長 村田 利文、以下ソフトフロント)は、12月1日に社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC、理事長:慶應義塾大学教授 村井 純)と株式会社三菱総合研究所(MRI)を事務局として設立された「VoIP/SIP相互接続検証タスクフォース」(主査:JPNIC理事/東京大学助教授 江崎 浩)に発起人として参加いたします。

ソフトフロントはこれまでVoIP(*1)/SIP(*2)技術の研究開発にいち早く取り組み、最新のVoIP/SIP技術を使ったIP電話サービスの構築、組込み製品の開発、これらを使った製品・技術開発のためのコンサルティング業務などを行っており、数多くのVoIP/SIP技術を使った国内外の相互接続試験においても高い評価を得ております。

また、現在ソフトフロントはSIPスタックを中心としたVoIPミドルウェアを開発し、VoIPベンダーなどを中心に販売を行っております。

ソフトフロントは今回設立された本タスクフォースへの参加を通じて、SIPミドルウェア部分において相互接続性を確保し、ミドルウェア上の製品が各VoIP製品およびサービスとスムーズに相互接続できる環境を提供するとともに、これまでの実績とノウハウを活かし、ベンダー間の接続性の確保を進め、更なる業界の発展に貢献していきたいと考えております。

なお、「VoIP/SIP相互接続検証タスクフォース」の設立趣旨と主な活動内容については次の通りです。

【設立趣旨】

VoIP(Voice over IP)システムは、家庭、企業、プロバイダのすべての領域において急速に普及し始めていますが、ベンダーおよびプロバイダが、それぞれ独自に開発、サービスを提供してきたことから必ずしも相互接続性が確立しているとは言えない状況にあります。VoIPシステムが現在の「電話」と同様に本格的に普及し、さらに、VoIP技術を核にしたマルチメディアサービスの展開が伴い、産業社会活動において広く利用されるためには、ベンダー間のみならず、プロバイダ間で基本的な相互接続性が実現されなければなりません。

こうした背景から、VoIPシステムの相互接続性実現のために本タスクフォースを設立し、技術検証を通してその確立に向けての一助となる事を目指します。なお、インターネットの需要が急拡大しているアジア地域を初めとする各国各地域との協働体制確立やそれによる種々の関連ビジネス隆盛に向けて積極的に貢献していくことも重視します。

【主な活動内容】

本タスクフォースでは、次の3点を中心に活動を行います。

- (1) SIPを用いたVoIPシステム間での相互接続性の確立を、マルチベンダー環境とマルチプロバイダ環境の双方において実現する。
- (2) 相互接続性の確認と評価を行うために必要な以下の環境を整備する。
 - i 最低限の評価仕様ならびに試験仕様公開
 - ii 評価仕様ならびに試験仕様に従った試験評価ソフトウェアの開発と公開配布
 - iii 相互接続性の確認と評価を行うためのイベントの開催
 - iv 相互接続性の確認と評価を行うためのテストベッド環境の提供
- (3) 上記目的を達成するためにグローバルな協力体制確立とビジネス活動に対して貢献する。

【ご参考】

(*1) VoIP (Voice over Internet Protocol)

IP ネットワークを利用した音声電話の技術一般を指す。現在、注目されているインターネット電話は、この技術を応用したもの。

(*2) SIP (Session Initiation Protocol)

IP 電話、ビデオ会議などを実現するプロトコル(RFC3261)。テキストベースのためシンプルで拡張性が高いことから、IP 電話の標準的なプロトコルとして主流となりつつある。

記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記していません。

【プロフィール】

株式会社ソフトフロント

1997年設立のソフトウェア開発企業です。SIPとVoIPを核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注されています。コンピュータとネットワークの技術を駆使し、リッチなコミュニケーション環境を提供することを企業理念として、事業を展開しています。

業界標準プロトコルになりつつあるSIPに早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきたSIPとVoIPに関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社の技術の普及を図る「SIPパートナープログラム」事業に注力しています。

URL: <http://www.softfront.co.jp>

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)について

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(略称:JPNIC<ジェーピーニック>、理事長:慶應義塾大学教授 村井純)は、インターネットの運営に不可欠なIPアドレスの日本国内における登録・割り当て業務を行う機関です。併せて、JPNICは、インターネットに関する教育・普及啓発活動や各種調査研究活動、またインターネットの国際的な広がりに対応するための国際的調整業務を行っております。

JPNICは、任意団体としてインターネットの急速な普及を底辺から支える活動を4年間継続して行ったのち、1997年、科学技術庁、文部省(現文部科学省)、通商産業省(現経済産業省)、郵政省(現総務省)の共管による社団法人となりました。

URL: <http://www.nic.ad.jp/>

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

管理本部 広報担当 内海 雅枝

電話(本社広報直通):011-623-1035 FAX:011-623-1002

E-mail:press@softfront.co.jp

【ソフトフロントの製品に関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

営業本部 セールスエンジニアセンター

電話(セールスエンジニアセンター直通):03-5366-2030 FAX:03-5366-2031

URL: <http://www.softfront.co.jp/spp/enquiry.html>